

FA-10DCCRU

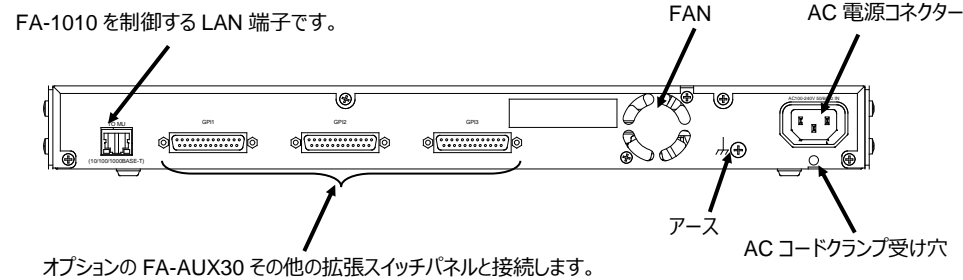
セットアップガイド

梱包品：
FA-10DCCRU (1)、 セットアップガイド(1)
CD-ROM (1) (取扱説明書を含む)
AC ケーブル(1)、 AC コードクランプ (1 式)
ラック取付金具 (1 式)
※本体と接続しないと FA-10DCCRU の操作はできません。



24h
365 days サービスセンター 03-3446-8575

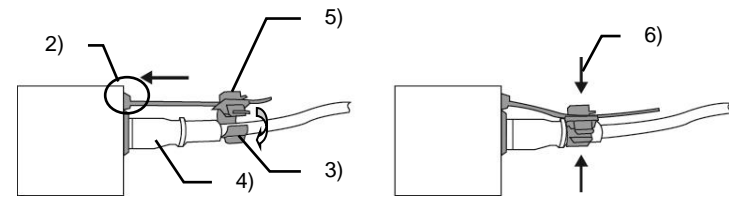
1. 背面コネクター



2. AC コードクランプを取り付ける

AC コードを接続したら、AC コードが筐体から抜けるのを防ぐためにクランプを取り付けます。ラックに組み込む前に取り付けてください。

- 1) AC コードクランプのアンカー部分を筐体に向けた状態で、電源ケーブルを AC コードクランプの輪に通します。
- 2) AC コードクランプのアンカー部分を AC IN 上の穴に差し込みます。
- 3) AC コードクランプの輪を軽く締め付けます。
- 4) 電源ケーブルを AC IN に差し込みます。
- 5) ベルトを押さえながら、AC コードクランプの輪を電源ケーブルの根元までスライドさせます。
- 6) 再度 AC コードクランプの輪を強く締め付け緩みがないことを確認します。
- 7) 電源ケーブルを軽く引っ張り電源ケーブルが抜けを確認します。

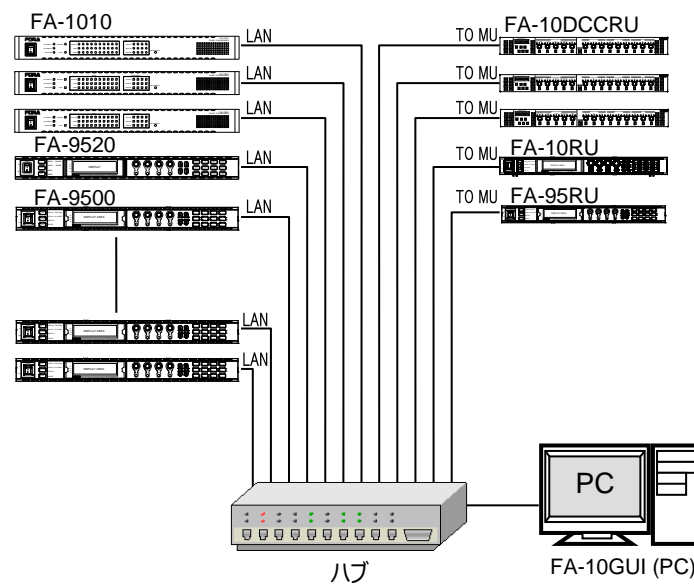


※ 全ての接続を完了させてから、電源を入れてください。

使用上の注意

- 指定電圧以外の電源電圧は使用しないでください。
- 必ずアースをとってください。
- 電源コードのプラグおよびコネクターはしっかりと差し込んでください。
- 内部設定を行う場合は必ず電源を切ってから操作してください。
- パネルやカバーを外したままで保管や使用をしないでください。
- 高温多湿、塵埃が多い、振動がある場所などには設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 内部に水や異物を入れないでください。万が一入った場合は、すぐ電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて内部から取り出すか、販売代理店、サービスセンターへご相談ください。
- 電源が入らない、異臭がする、異常な音が聞こえるときは、すぐに電源を切り、販売代理店、サービスセンターまでご連絡ください。

3. 接続



パソコンの WEB ブラウザを開きアドレスに <http://192.168.0.101/> (工場出荷時設定) と入力します。下記の認証ウィンドウと Information 画面が表示されます。

ダイアログウィンドウで Network Settings をクリックします。
ユーザー名とパスワードを入力します。

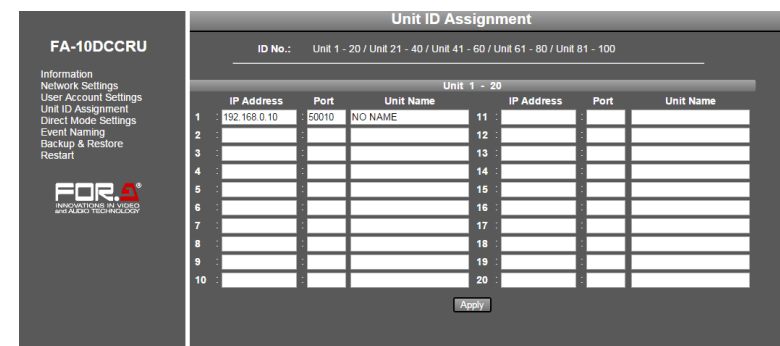
ユーザー名 : fa10dccru
パスワード : foranetwork

入力後 OK をクリックします。
ネットワークシステムに合った IP アドレスを設定してください。

Submit をクリックし Restart をクリックします。Restart ウィンドウが開きますので、Restart をクリックしてください。再起動完了すると設定が反映されます。

◆ 接続する本体を登録する

Unit ID Assignment をクリックすると、下記ダイアログウィンドウが表示されます。
本体の IP アドレス、ポート番号を設定します。設定時に名前を表示させる場合は、Unit Name も設定します。設定後、Apply をクリックします。名前は、半角 15 文字までの英数字を入力してください。全角文字を入力しないでください。



4. 本体との接続

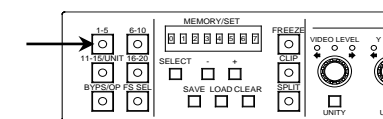
◆ 接続機器の選択

FA-10DCCRU から接続先 (FA-505 / FA-1010 / FA-9520 / FA-9500 / FA-9600) の選択方法は、以下の 2 通りの方法があります。工場出荷時は、ダイレクトモードに設定されています。

- ユニットモード: ユニット ID 番号(1~100)を指定して接続する
 - ダイレクトモード: DIRECT 番号(1~20)に登録されたユニット ID 番号で接続する
- ※ 電源投入時の接続には最大約 1 分 30 秒の時間が必要になる場合があります。

◆ ダイレクトモード (初期設定時) 接続例

DIRECT 番号 3 に登録されている機器と接続する場合



- (1) 1-5 ボタンを 3 回押します。本体への接続が開始され、“Connecting(Direct)”と表示されます。
- (2) “Please Choose Direct MU No”と表示され、1-5、6-10、11-15、16-20 ボタンが点滅したら、1-5 ボタンを選択し、接続先を確定してください。
- (3) 接続が完了すると“Connected” と表示されます。

◆ モード切り替え例

ダイレクトモードからユニットモードへ切り替えます。

- (1) FS SEL ボタンを長押し(約 3 秒)します。
- (2) + ボタンを押して“Unit Mode Connection”を選択します。
- (3) SELECT ボタンまたは、FS SEL ボタンを押して設定を確定します。

◆ ユニットモード接続例

ユニット ID 番号 10 の機器と接続する場合

- (1) 11-15/UNIT ボタンを押します。
- (2) VIDEO LEVEL を回し、接続するユニット ID 番号 (今回は 10) を選択します。“ID10”と表示されます。選択後、約 2 秒後にスクロールしながら、“ID10:XXXXX” のように表示されます。

<表示例>

ID10:FA-1010	ユニット ID10 に、IP アドレスと名称 が登録されている場合
ID10:192.168.0.10 (No Name)	ユニット ID10 に、IP アドレスだけが登録されている場合

- (3) SELECT ボタンを押して接続先を確定します。
- (4) 接続が完了すると“Connected” と表示されます。

メールアドレスを登録すると、取扱説明書 / 各種資料がダウンロードできます。

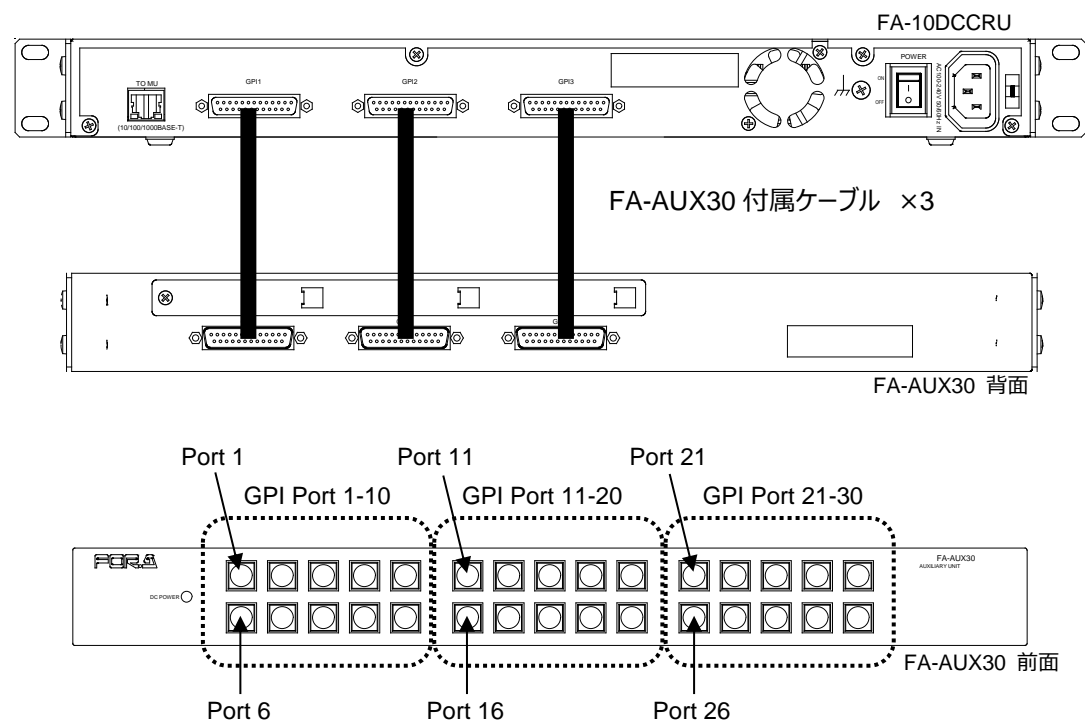
<https://www.for-a.co.jp/>



5. FA-AUX30 オプション

FA-AUX30 は、FA-10DCCRU の GPI 操作を行うオプションユニットです。
前面パネルの 30 個のボタンを使い、30 ポートの GPI 入力/出力が可能になります。

◆ 接続

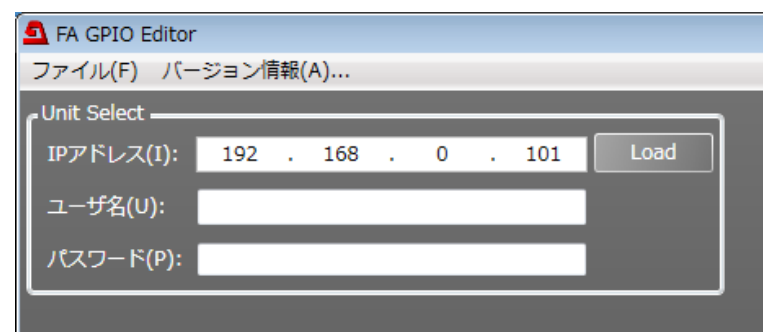


GPI 機能設定には、付属の CD-ROM 内「FA GPIO Editor」ソフトを PC にインストールして行います。

◆ FA GPIO Editor のインストールと起動

- PC にソフトをインストールする前に、他のアプリケーションをすべて終了させてください。
- Windows 7/8/10 の PC に CD-ROM をセットします。CD-ROM 上の「FA GPIO Editor> setup」をクリックします。
- インストール画面にしたがって「FA GPIO Editor」をインストールします。
- デスクトップのショートカットをクリックして FA GPIO Editor を起動します。
- 下記を入力し、[Load] をクリックし、現在の設定を読み込みます。
(初期設定はすべて None です。)

IP アドレス : 192.168.0.101
ユーザー名 : fa10dccru
パスワード : foranetwork



◆ GPI 機能をアサインする

- GPI 機能の設定画面は 10 ポートずつ 3 つのタブに分かれています。
3 つのタブは、FA-AUX30 の 3 つのブロックに相当します。タブをクリックし、設定するポートを表示します。

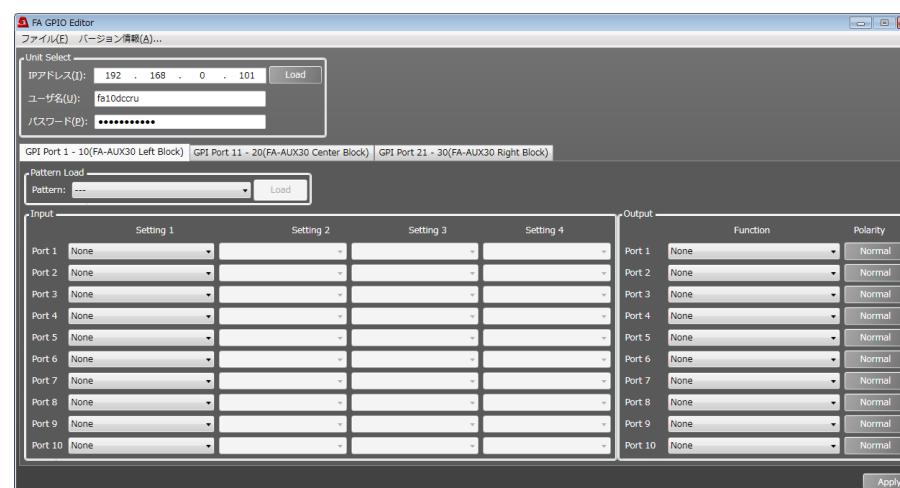
- 「Input 設定一覧表」を参考に各ポートの Setting 1、Setting 2、Setting 3 を選びます。Setting 2、Setting 3 は Setting 1 の選択に依存します。

<設定例>

- MU Select Unit ID1 FS1 を選ぶと : Unit ID 1 の FS1 を選択します。
 - FS Select FS1 を選ぶと : 接続している MU の FS1 を選択します。
 - Freeze(On/Off) None を選ぶと : 選択している FS の Freeze を On/Off します。
 - Freeze(On/Off) FS1 を選ぶと : FS1 の Freeze を On/Off します。
- ※ Setting 1、Setting 2、Setting 3 の設定方法について詳しくは、下記の「Setting 1 の設定内容」表を参照してください。

- 設定が完了したら、画面右下の[Apply] をクリックします。

※ GPI 出力設定については「FA-10DCCRU 取扱説明書」を参照してください。



Input 設定一覧表

Port No.	Setting 1	Setting 2	Setting 3
1~30	None	-	-
	MU Select	Disconnect	-
		Unit ID1~100	None, FS1~10
	FS Select	FS1~10	-
	FS Link(On/Off)	All Clear, FS1~10	-
	Freeze(On/Off)	None, FS1~10	-
	Split Mode	Off, Mode1~3	None, FS1~10
	CC Mode	Balance, Differential, Sepia	None, FS1~10
	Gamma Curve	Center, Black, White	None, FS1~10
	Clip	Off, YPbPr, RGB	None, FS1~10
	GPI Lock(On/Off)	-	-
	Group Adjust(On/Off)	-	-
	Event Load	Default, Event1~100	-
	Event Save	Event1~100	-

Setting 1 の設定内容

Setting 1	説明
None	設定されたポートを機能なしに設定します。コモンとメイクしてもなにも動作しません。
MU Select	Setting 2 で Disconnect を指定した場合、切断状態にします。 指定した本体へ接続を切り替える場合、 Unit ID1~100 から選択します。切り替えと同時に FS を指定したい場合は、Setting 3 で FS1~10 から選択します。 None に設定した場合は、最後に選択された FS になります。 Unit ID1~100 は、接続先の IP アドレス等を設定しておく必要があります
FS Select	接続先が FA-1010 の場合は 10 系統 (FS1-FS10)、FA-505 の場合は 5 系統 (FS1-FS5) を切り替えます。FA-9520 (FA-9520 モード) / FA-9600 の場合は 2 系統 (FS1, FS2) のカラーコレクションのみ切り替えが可能です。接続先が FA-9520 (FA-9500 モード) および FA-9500 の場合、FS 切り替えは機能しません。
FS Link(On/Off)	複数の FS を同時に設定する機能です。 All Clear を選択すると、Link している FS をすべて Off に設定します。※接続先が FA-9600 の場合には動作しません。
Freeze(On/Off)	Freeze On/Off 機能に設定します。切り替えと同時に FS を指定したい場合は、Setting 2 を FS1~10 から選択します。 None に設定した場合は、選択されている FS に対して動作します。
Split Mode	Split モード機能に設定します。切り替えたいモードを Setting 2 に指定します。切り替えと同時に FS を指定したい場合は、Setting 3 を FS1~10 から指定します、 None に設定した場合は、選択されている FS に対して動作します。
CC Mode	カラーコレクションモード機能に設定します。切り替えたいモードを Setting 2 に指定します。切り替えと同時に FS を指定したい場合は、Setting 3 を FS1~10 から選択します。 None に設定した場合は、選択されている FS に対して動作します。
Gamma Curve	ガンマカーブ機能に設定します。切り替えたいカーブを Setting 2 に指定します。切り替えと同時に FS を指定したい場合は、Setting 3 を FS1~10 から指定します、 None に設定した場合は、選択されている FS に対して動作します。
Clip	クリップ機能に設定します。詳細は「FA-10DCCRU 取扱説明書」を参照してください。
GPI Lock(On/Off)	GPI Lock の On/Off 機能に設定します。On になるとすべての GPI 入力機能を受け付けられない状態になります。
Group Adjust(On/Off)	Group 調整を On/Off 機能に設定します。FA-10DCCRU の GRP ADJ と同じ条件で動作します。
Event Load	Event Load 機能に設定されます。Load したいイベントを Event1~100 から選択し、Setting 2 に指定します。
Event Save	Event Save 機能に設定されます。Save したいイベントを Event1~100 から選択し、Setting 2 に指定します。

※ Pattern Load で上記の設定を一括で設定することもできます。詳細は「FA-10DCCRU 取扱説明書」を参照してください。